【分野名:医学系】

大 学 名	聖路加看護大学
拠点のプログラム名称	市民主導型の健康生成をめざす看護形成拠点
中核となる専攻等名	看護学研究科看護学専攻
拠点リーダー氏名	小松 浩子

《拠点形成の概要》

豊かさの水面下に拡がる生活環境の劣化や現代社会構造のひずみから生じる健康問題は、ますます多様化・複雑化してきた。社会情勢や個々人の生活、価値観が絡まる健康問題解決の鍵は、人々がいかに自分の健康に関心を寄せ、自ら健康を守り創っていくかにかかっている。本拠点の目的は、市民とのパートナーシップにより市民主導型の健康生成を促進する看護学(People-Centered Care)を創生することにある。そのために、

市民主導型の健康生成を促進する看護実践モデルを開発し、 開発したモデルを適用し、市民や専門職者が有効に活用できる健康情報コンテンツとしてエビデンスを集積するとともに、 ウェブサイトや遠隔学習情報システム(e-learning)によりそれらを相互交信し、さらに、 市民や専門職者による看護実践モデルの活用・評価を経てPeople-Centered Careのさらなる拡充と洗練を図る。これらの目標は、看護実践科学の各分野の有機的な連関により達成される。つまり、看護学研究科、看護実践開発研究センター、WHOセンターとの組織的連動を基盤に、WHOグローバルネットワーク等との国内および世界的レベルでのコラボレーション・リサーチを行うことにより実現される。